

みんなで作る持続可能な公共交通

## 「かいのり」スポンサー様 募集について

「かいのり」プロモーションビデオ

<使い方編>

<乗車体験編>



\*ビデオは令和5年9月時点の内容のため、現在と異なる箇所があります

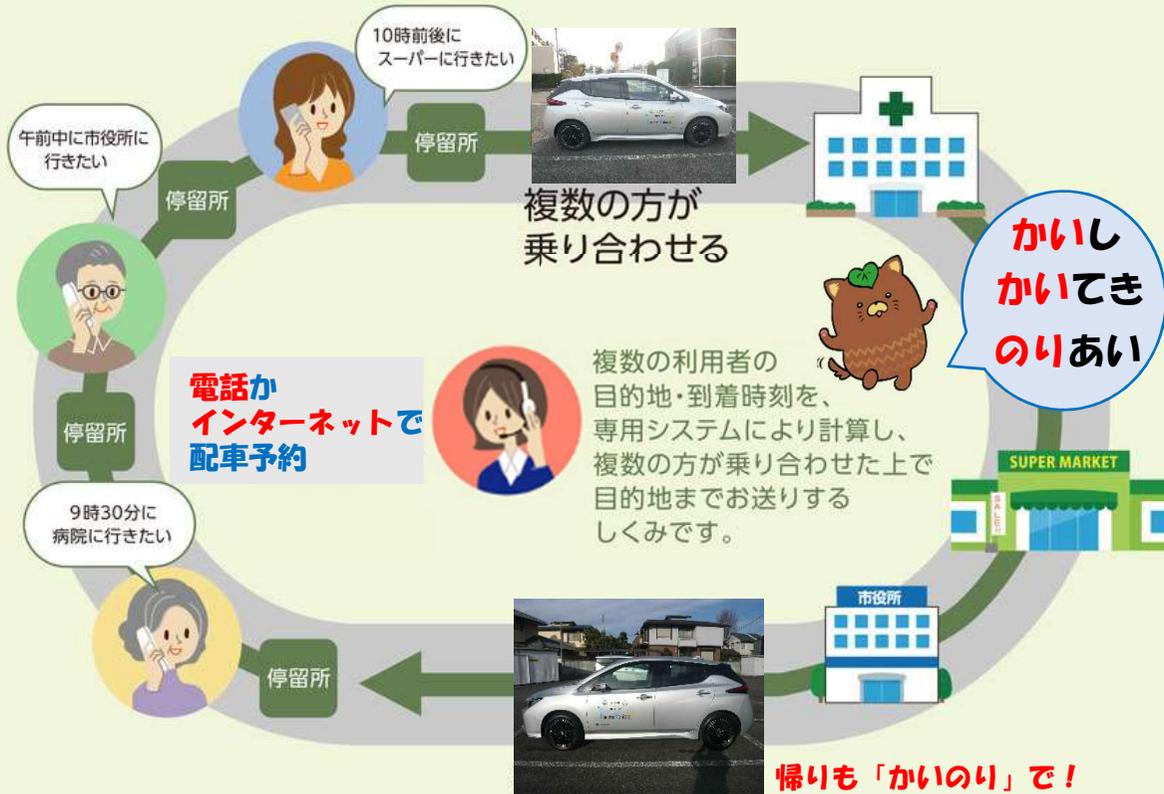
甲斐市地域公共交通会議  
(事務局：甲斐市経営戦略課)  
2024年9月



# 「かいのり」とは？

## 最適な乗り合わせと経路をAIが計算する乗合型の公共交通

### AIオンデマンド交通「かいのり」のしくみ



#### 特徴1

予約に応じた  
効率のよい運行  
(デマンド型交通)

#### 特徴2

高齢者も使いやすい  
電話予約対応  
(インターネットも可)

#### 特徴3

地域と連携した協賛や  
イベント等を通じ、  
地域密着型のコミュニ  
ケーションが可能

# なぜ「かいのり」が必要なのか？

「買い物難民」高齢者の4人に1人  
農水省推計 移動販売や宅配に補助金

2024年  
TSRデータインサイト  
タクシー業の倒産が過去10年で最多、コロナ禍が促す業界変革

「景気を映す鏡」と言われるタクシー業界。  
東京商工リサーチ（TSR）の調査では、2022年に倒産したタクシー事業者（ハイヤー含む）は過去10年間で最多を記録し

路線バスの一部ダイヤの削減、および運行時刻の変更について  
ダイヤ改正 2021年9月10日

山梨交通バスをご利用いただきありがとうございます。  
弊社路線バスは、社会情勢の変化に伴い、バス利用者は予想を上回るペースで減少しております。  
不採算状況にあるバスを何とか存続していくため、今般令和3年10月1日（金）より、一部ダイヤの削減、運行時刻の調整を

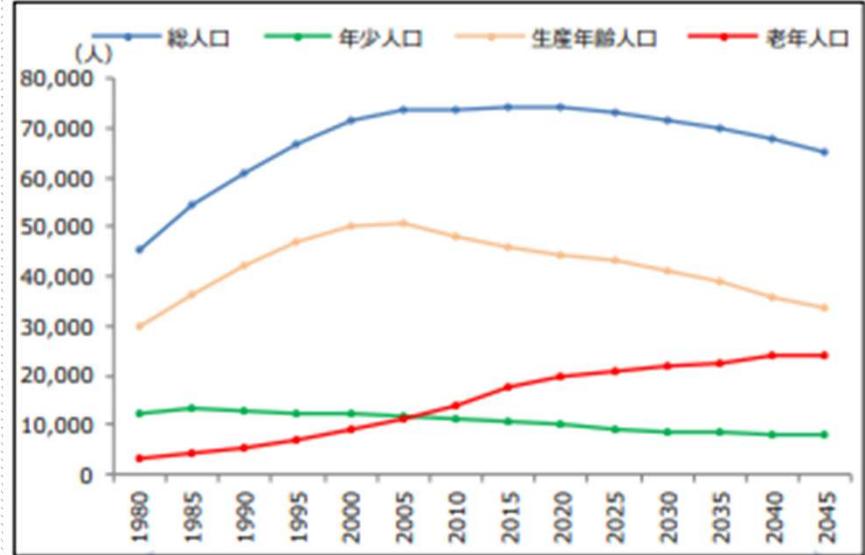
タクシー料金 甲府市や韮崎市など県内の一部できょうから値上げ 要因は人手不足 山梨



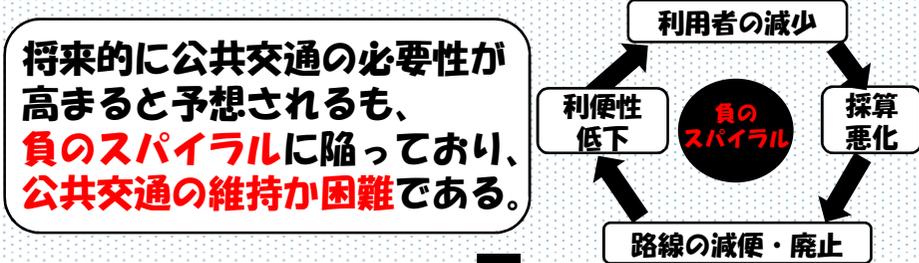
2024年4月8日(月) 18:22

## 甲斐市の年齢別人口の推移

・年齢別人口の将来推移は、年少人口、生産年齢人口は減少傾向である。一方で、老年人口は増加見込みで、**少子高齢化が一層進むと予想される。**



資料)RESAS(地域経済分析システム)より作成



**新しい交通の仕組みが必要**

## 令和6年度「かいのり」実証運行の概要

令和6年11月1日から12月22日まで市内全域で**実証運行**

利用者の条件	<ul style="list-style-type: none"><li>・どなたでも利用可能※利用登録が必要</li></ul>
運行エリア	<ul style="list-style-type: none"><li>・市内全域(竜王エリア、敷島エリア、双葉エリアに区分け)</li><li>・エリアを跨いだ移動はモビリティハブでの乗継が必要</li></ul>
停留所	<ul style="list-style-type: none"><li>・自治会内停留所(公民館や公共施設)約180か所</li><li>・甲斐市民バス停留所 約120か所</li><li>・<b>事業所停留所 100か所程度を想定</b></li></ul>
運行日時	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和6年11月1日～12月22日まで(52日間) (土日祝日も含め毎日運行)</li><li>・7時から20時まで</li></ul>
料金	<ul style="list-style-type: none"><li>・1回乗車1名400円(6歳以上18歳以下は300円)</li><li>・乗継料金は1回乗車1名600円(6歳以上18歳以下は400円)</li><li>・キャッシュレス決済で100円引き</li><li>・障がいのある方、運転免許証返納者は半額</li><li>・6歳未満は無料</li></ul>

# 「かいのり」が目指す姿

地域住民、事業者、交通事業者、甲斐市の「**四方良し**」を目指す

## 地域住民(かいのり会員)

### 外出機会や賑わいの創出による健康増進

- ・ 自宅近くの停留所から希望時間で外出ができるので外出機会が増え、心身の健康増進に貢献
- ・ 近所の方とのコミュニケーションの機会が増えることで、地域に賑わいが生まれる

## 甲斐市

### 公共交通が充実した魅力ある街づくり

- ・ 既存交通の組み合わせや統廃合により、交通利便性が向上し、採算性が高まる
- ・ マイカー移動の負荷を軽減し、免許返納を促進

## 事業者(スポンサー様)

### 集客増と新たなサービス開発

- ・ 移動手段の確保による固定客の獲得
- ・ 公共交通利用者向けの新たな販売促進企画

## 交通事業者

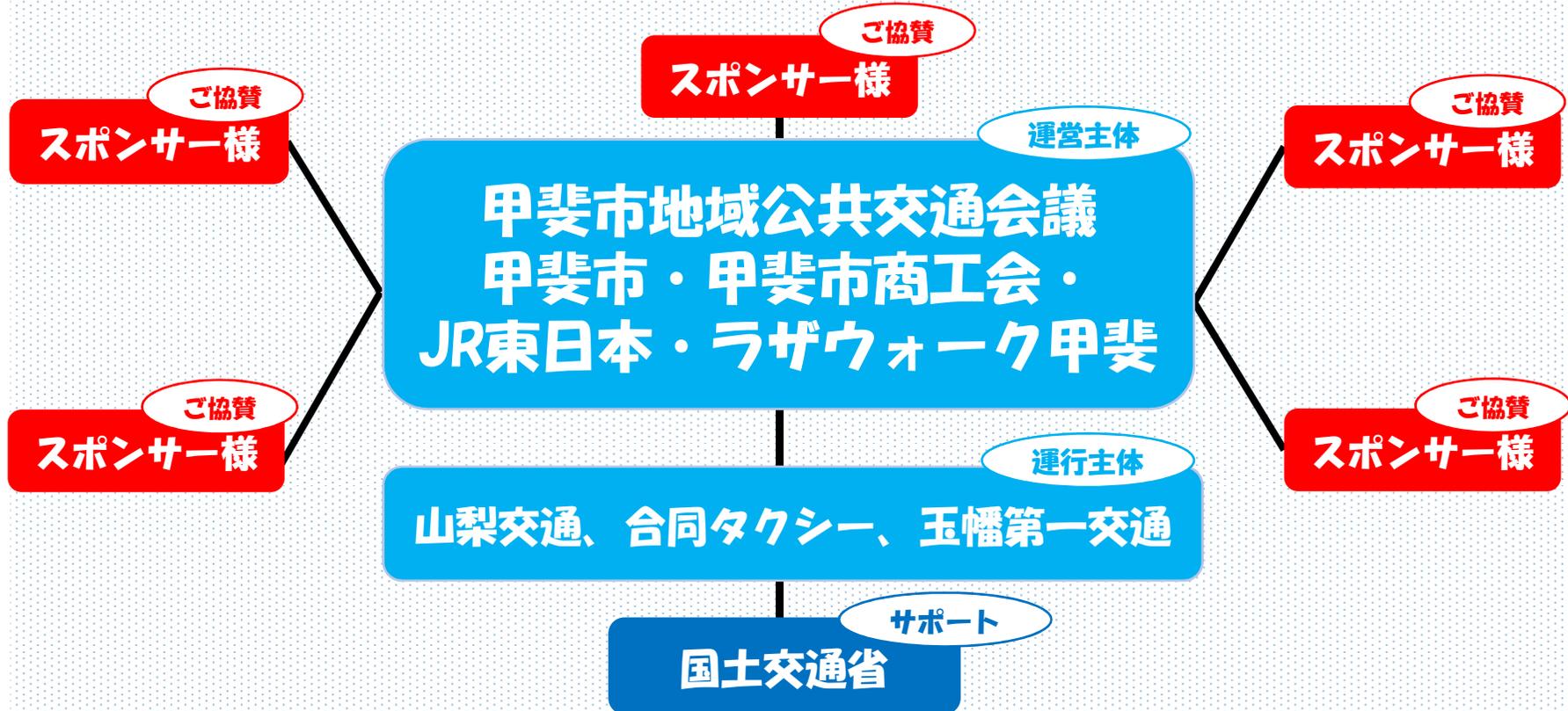
### 新規事業の創出

- ・ 新たな交通事業の創出
- ・ 雇用の創出

地域住民、事業者、交通事業者、甲斐市の**共創**により実現！

# 令和6年度「かいのり」取組体制

国土交通省の後押しのもと、甲斐市地域公共交通会議が運営主体となり、甲斐市、甲斐市商工会、JR東日本旅客鉄道(株)、ラザウォーク甲斐、山梨交通、合同タクシー、玉幡第一交通との共創により事業を実施します。



国の補助事業に採択された、全国的にも注目度の高い取組みです。

# 「かいのり」スポンサーへの協力のお願い

スポンサー様からの協賛・広告料により運営費の一部を支えていただくことで、  
これまでの公共交通よりも採算性高く、運営を維持することが可能になります。



# 「かいのり」スポンサープランのご紹介

プラン名	スポンサー料 (税込)	停留所の設置	市HP	停留所マップ	車両
プラチナスponsor	プラチナは募集枠数に達しましたので募集を締め切らせていただきます。				
ゴールドスポンサー	5,000円/52日	○	○	○	×
シルバースponsor	3,000円/52日	○	○	×	×
ブロンズスポンサー	1,000円/52日	○	×	×	×

## 停留所の設置

事業所に停留所を設置します



## 市HP

市HPにスポンサー名とHPのリンクを設定します



## 停留所マップ

約3万戸に配布する  
停留所マップに  
スポンサー名  
を標記します



## 車両

市内全域を52日間運行する車両が走る広告塔になります



停留所の設置場所が増えることで利便性が向上し、**外出機会の創出**につながります。

スポンサー様の**周知**、**ブランドイメージ向上**につながります。

## スポンサー様の声

### 医療機関様の声

患者様にはご高齢の方も多く、  
交通手段が限られ、来院自体が難  
しい方もいらっしゃいますが、  
「かいのり」を通じ通院がとても  
楽になったという声を聞きました。



### 小売り事業者様の声

お客様のお買い物をサポート  
したいと思い、「かいのり」  
のスポンサーになりました。  
お買い物で荷物が多い時でも、  
「かいのり」で安全に帰られ  
るお客様を見ると、良い取組  
だと感じています。



# データでみる「かいのり」

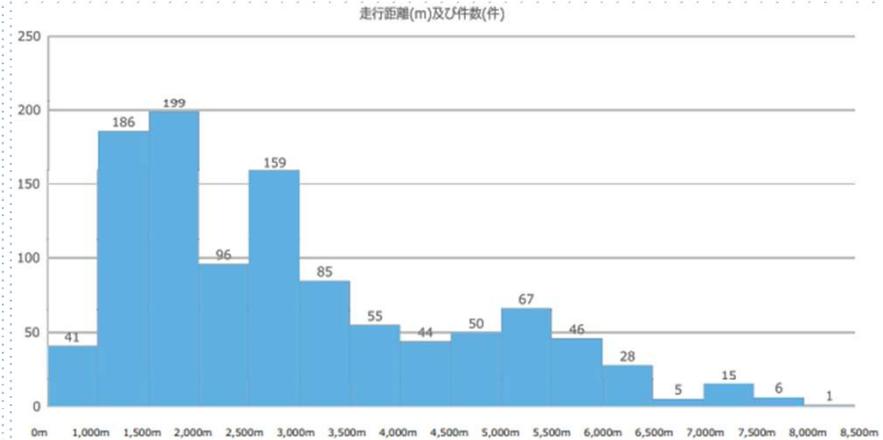
## ▶幅広い年齢層の利用

高齢者のみならず30代の利用も多い。

年齢別予約件数				
年代	11月	12月	計	割合
0~10	0	1	1	0.1%
11~20	14	20	34	3.1%
21~30	8	8	16	1.5%
31~40	46	61	107	9.9%
41~50	8	28	36	3.3%
51~60	42	56	98	9.0%
61~70	67	86	153	14.1%
71~80	133	146	279	25.7%
80~	164	196	360	33.2%
計	482	602	1,084	100%

## ▶地域内の身近な移動で利用

1.0~2.0km・2.5km~3.0kmの移動が特に多い。



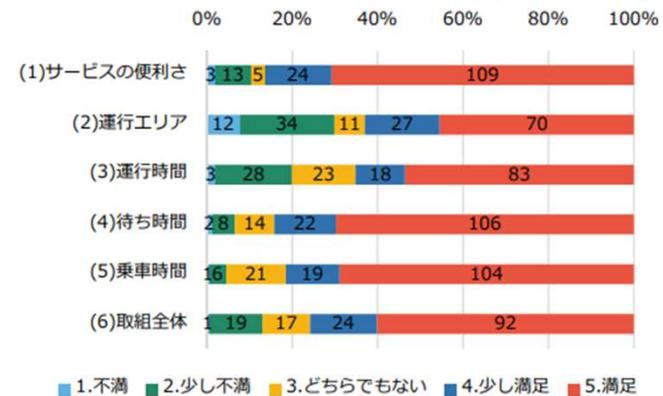
## ▶多種多様な目的で利用

通勤・通学・買い物での利用が多い。

降車停留所	件数(件)
B61_JR竜王駅南口(市民バス停留所)	234
B14_ラザウォーク甲斐双葉(市民バス停留所)	126
A112_甲斐市役所竜王庁舎	69
A87_JR竜王駅北口	48
B39_敷島中学校(市民バス停留所)	36
B27_長塚地区商店街(市民バス停留所)・中下条停留所(山梨交通停留所)	28

## ▶高い利用者満足度

80%以上の利用者が「かいのり」の便利さを実感。



※令和5年11月から12月に竜王全域、敷島南部、双葉東部地域での実証運行結果

# 甲斐市地域公共交通会議会長からのメッセージ

## みんなでつくる持続可能な公共交通「かいのり」へご協力をお願いします！

日頃より甲斐市の地域公共交通行政にご理解・ご協力いただきありがとうございます。甲斐市では、高齢者等の移動手段を確保するため公共交通の空白地帯に甲斐市民バスを運行しておりますが、利用者のニーズに対応したより便利で誰もが利用しやすい公共交通への見直しを検討するため、令和6年度は市内全域を対象にAIオンデマンド交通「かいのり」の実証運行を行うこととなりました。

「かいのり」は、予約に基づき、乗合になりながら、自宅から商業施設や医療機関などの目的地に近い場所で乗降できることから、外出機会を促し、健康増進や地域の活性化につながることを期待しています。

ぜひ、「かいのり」の事業趣旨をご理解、ご共感いただき、地域のスポンサーとしてご協力をよろしくお願いいたします。



甲斐市地域公共交通会議会長  
(甲斐市副市長)

瀬戸 隆之



甲斐市

**【問い合わせ先】**  
**甲斐市地域公共交通会議事務局**  
**(甲斐市経営戦略課経営企画係)**  
**〒400-0115 甲斐市篠原2610番地**  
**TEL 055-278-1678**  
**E-Mail : [keieikikaku@city.kai.yamanashi.jp](mailto:keieikikaku@city.kai.yamanashi.jp)**  
**担当：村越、藤原、小林、三井**

